

第3回 未来のまちづくりアイデア共創ワークショップ【創る活動】

第3回では、ゲストからの話題提供(第2回)も踏まえ、構想の推進に向け、参加者がアイデアを出し合うワークショップを開催しました。第2回の講演による3つのテーマに分かれ、意見交換を行い、そのアイデアをグループごとに発表し、参加者全員で意見を共有しました。

日時：8月9日（火） 18:30～20:30

場所：ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

参加者：15人(オンライン1人、市内在住・在勤・在学等)

【当日の様子】①・②グループ内で考えたことを模造紙を活用して整理 ③発表による意見の共有



【発表いただいた主な意見】

〈シビックプライドにあふれたまちづくり〉

○自然景観（長良川、金華山など）や伝統文化（和傘、提灯など）が市の魅力
×市民が魅力に気づいていない



☆市民が積極的にまちづくりに参加して皆が岐阜市が好きというまちを目指す
・様々な世代・地域と交流するコミュニティを形成する
・空き家を活用した全世代が交流できるスペースを作る
・TED IN GIFUを開催する

など

〈健康で幸せに暮らし続けられるまちづくり〉

○岐阜市は自然や公園、柳ヶ瀬でのショッピングなど歩きやすい環境が整っている
○医療機関が多い
×若い世代が楽しめる環境があまりなく転出超過になってしまったため、高齢者が身近で頼れる人がいない



☆どんな人でも安心して歳がとれるまちを目指す
・挨拶などで日頃から人とのつながりを作る
・近所で買い物するなど自分の徒歩圏内のお店を持続させ、歩いて暮らせるウォーカーブルな地元を維持する

など

〈女性が働きやすく子育てしやすいまちづくり〉

○女性向け大学が多いなど女性のための教育環境が整っている
○公園など子どもが遊ぶところが多いなど子育てしやすい
×岐阜市は保守的な考え方の人が多い



☆ジェンダーギャップが解消された若い世代が生活しやすいまちを目指す
・誰でも(女性に限定)話せる、相談できる場をつくる
・多様な雇用形態を創出し、女性のライフスタイルにあった労働環境をつくる

など